



# Business Report 38th

株式会社薬王堂

第38期 報告書 2018年3月1日～2019年2月28日 証券コード:3385

## 売上高・営業利益ともに2桁成長を達成。 第39期は過去最高の新規出店数を計画、 売上高1,000億円の達成を目指します。

代表取締役 社長執行役員 西郷辰弘



株主の皆様には、平素より当社経営へのご支援とご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

第38期(2018年3月1日～2019年2月28日)の経営成績がまとまりましたので、ここにご報告申し上げます。

第38期におきましては、小売業全体の出店競争や価格競争によって非常に厳しい経営環境ではあったものの、売上高はおかげさまで、前期に引き続き2桁成長を達成することができました。また人件費や光熱費等のコスト増を吸収するための各種経費削減活動にも積極的に取り組み、計画どおりの営業利益を確保することができました。福島県への初出店によって東北全県への店舗展開も実現し、総店舗数は265店舗、ドミナント戦略も進んでいます。

施策面では、ESLP( Everyday Same Low Price)を推進するとともに、ポイントカード「WA!CA」会員の増加やキャッシュレス決済の利用拡大による新規顧客の増加や売上拡大に取り組んでまいりました。2019年3月からは新たに各種バーコード決済にも

対応し、さらなる利便性の向上を図っています。また「店頭での無料健康チェックとそのデータ活用」や「AI無人レジの実証実験」などの世界初の取り組みにもチャレンジし、他社との差別化戦略も推し進めています。

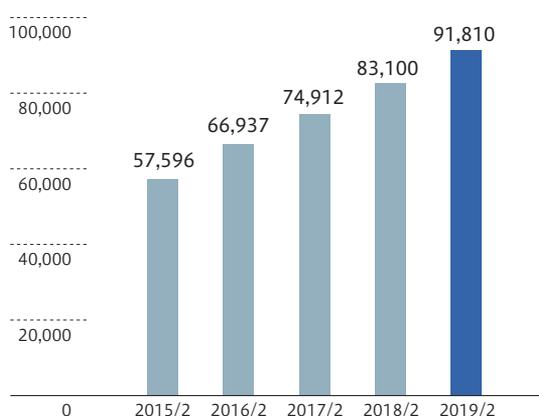
第39期の連結売上高見通しは1,017億円です。この数字を当期に達成すれば、中期経営計画の売上高目標達成時期を1年前倒しすることとなります。また、順調な業績を反映し、「2026年2月期までに売上高2,000億円を達成する」ことを新たな目標として掲げました。経営の機動性・効率性の向上や将来を見据えた事業執行体制の構築のため、2019年9月を目処に持株会社体制へ移行する準備も進めています。

今後もより一層の成長と継続的な企業価値の向上に取り組んでまいりますので、株主の皆様におかれましては、引き続きご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

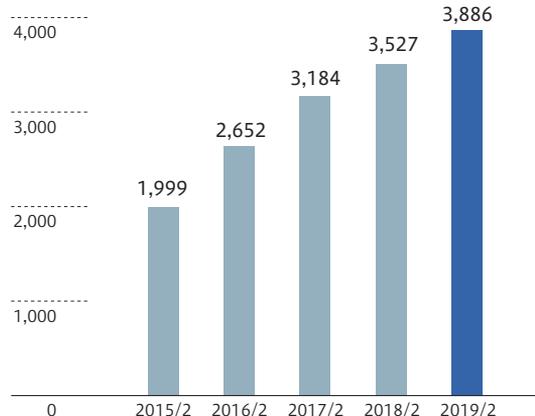
## 新中期経営計画

2026年2月期までに 連結売上高 **2,000** 億円を目指します。

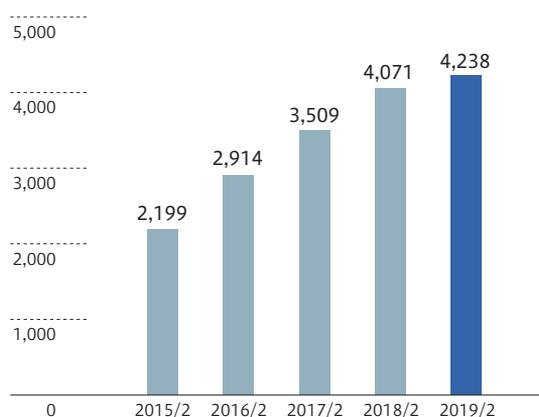
● 売上高 (百万円)



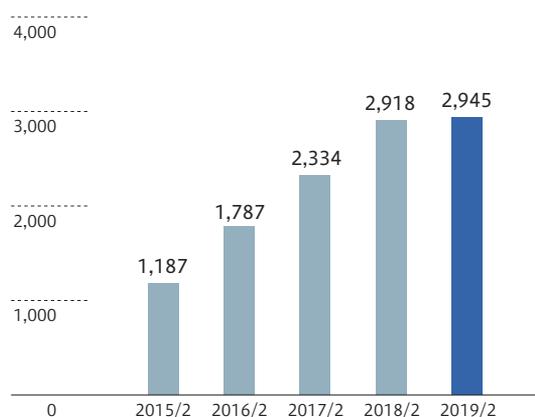
● 営業利益 (百万円)



● 経常利益 (百万円)



● 当期純利益 (百万円)



(注) 2018年2月期以前は株式会社薬王堂単体の数値、2019年2月期は子会社設立のため、連結決算の数値を記載しております。

## ■ 薬王堂のドミナント戦略

ドラッグストアの商圏人口は10,000人以上と言われる中、より身近でより多くの店舗を展開できる小商圏(人口7,000人)での出店戦略(ドミナント戦略)をとっています。今後も同戦略を進めながら地域でのシェアの拡大を図っていきます。

新規出店

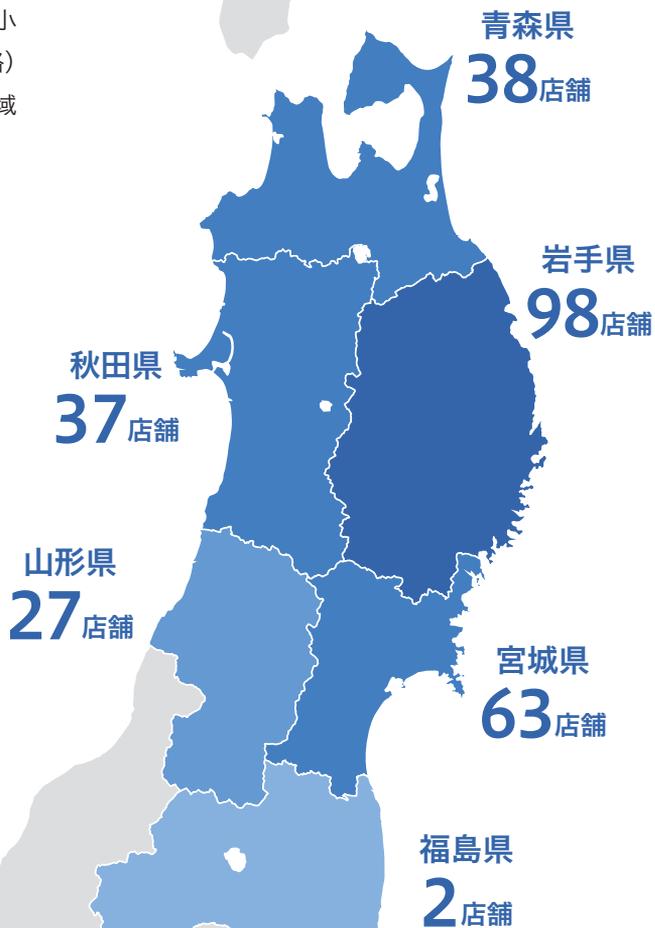
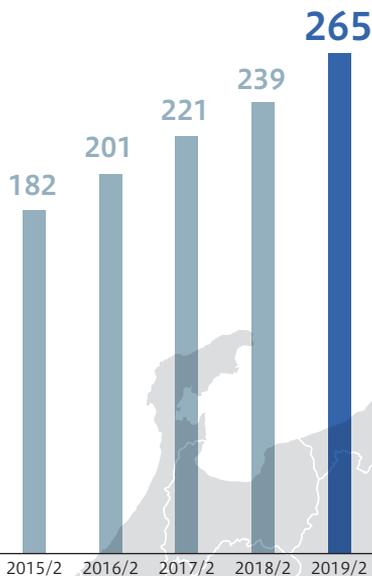
**27** 店舗

※退店1店舗

店舗数

**265** 店舗

2019年2月末



## ① 「WA!CA」カード

ポイントカード「WA!CA」の会員数の拡大に取り組み、累計のカード会員数は134万人になりました。プリペイド式の電子マネー機能付きという利便性に加え、買い物金額に応じて、シルバー、ゴールド会員にランクアップするステージ制の採用、お買い物時に3ポイントのボーナスがつく(1日1回限り)60歳以上限定の「おでかけカード」が好評で、会員数を伸ばしました。

## ② 公式アプリ

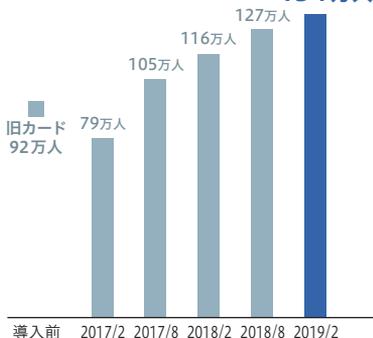
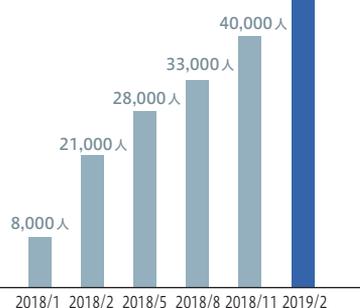
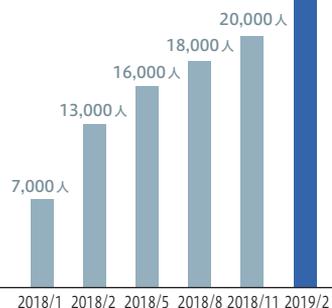
公式アプリのダウンロード数の拡大に取り組み、累計のダウンロード件数は4万8千件となりました。店舗やチラシ検索が可能で、さらにお得なクーポンが配信されるという機能が好評でダウンロード件数を伸ばしました。また、機能やユーザビリティの向上を目的にアプリのリニューアルを実施しています。

## ③ 歩いてマイル

「歩いてマイル」のダウンロード数の拡大に取り組み、累計のダウンロード件数は2万4千件となりました。歩いて貯めたマイルを公式アプリでクーポンに交換できる仕掛けが好評を得ました。

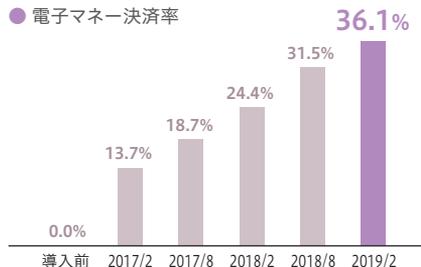


● WA!CA会員数

● 公式アプリ  
ダウンロード件数● 「歩いてマイル」  
ダウンロード件数

## ④ キャッシュレス決済比率の拡大

キャッシュレス決済比率の拡大に取り組み、期末の「WA!CA」カードによるキャッシュレス決済比率は36.1%となりました。チャージのたびにポイントが貯まり、またスムーズな会計ができることで、幅広い年齢層の方にご利用いただきました。



## ⑤ キャッシュレス決済サービスの拡張

2019年3月よりキャッシュレス決済サービスの拡張を行っています。薬王堂におけるお買い物の電子マネーでのお支払いで、既存のサービスに加え、nanaco、WAON、Suicaなどの交通系電子マネーがご利用いただけるようになりました。また、新たにスマホアプリを活用したバーコード決済7種（楽天ペイ（アプリ決済）、d払い、LINE Pay、PayPay、Origami Pay、Alipay、WeChat Pay）にも対応し、お客様の利便性の向上を図っています。



## ⑥ くらしまるごとALL WAY BASIC

2018年6月に当社プライベートブランド「くらしまるごとALL WAY BASIC」を発売しました。くらし提案型のプライベートブランド「くらしまるごとALL WAY BASIC」は、東北ならではの季節や衣食住に注目し、暮らしの中の悩みをまるごと解決したいという思いから生まれました。

第38期は、「梅雨の洗濯改革」「秋からあったか&ほっこり生活」「冬のラクラクお掃除術」をテーマに合計220アイテムを発売しました。これまでにないオリジナル商品を開発し、老若男女問わず幅広いお客様にお買い物を楽しんで頂いております。

くらしまるごと

ALL WAY BASIC



## ⑦ セルフ健康チェック

盛岡市内及び近郊の店舗で、セルスペクト株式会社が開発した血液POCT検査装置を用いて、当社看護師が付き添ったうえでの自己採血による無料のセルフ健康チェックを定期的を実施しました。たくさんのお客様にご利用いただき、血液チェックの受検者数は累計で359人となりました。同時に口内環境を調べるオーラルチェックも実施し、累計での受検者は460人となりました。

お客様の同意のもと獲得した健康データについては、薬王堂の保有する消費行動情報と統合、匿名化を図ったうえで「次世代ヘルステックビッグデータ」として分析し、新しい商品やサービスの開発などに活用されることが期待されます。

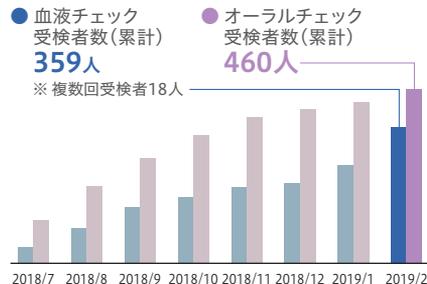


### 血液POCT検査装置※ POCT(Point of Care Testing)：臨床現場即時検査



検体測定室ガイドラインで認められている8項目を  
その場で10分程度で測定できる  
世界初の検査装置です。

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1: 血糖値         | 5: LDL-コレステロール |
| 2: HbA1c       | 6: AST(GOT)    |
| 3: 中性脂肪        | 7: ALT(GPT)    |
| 4: HDL-コレステロール | 8: γ-GT        |

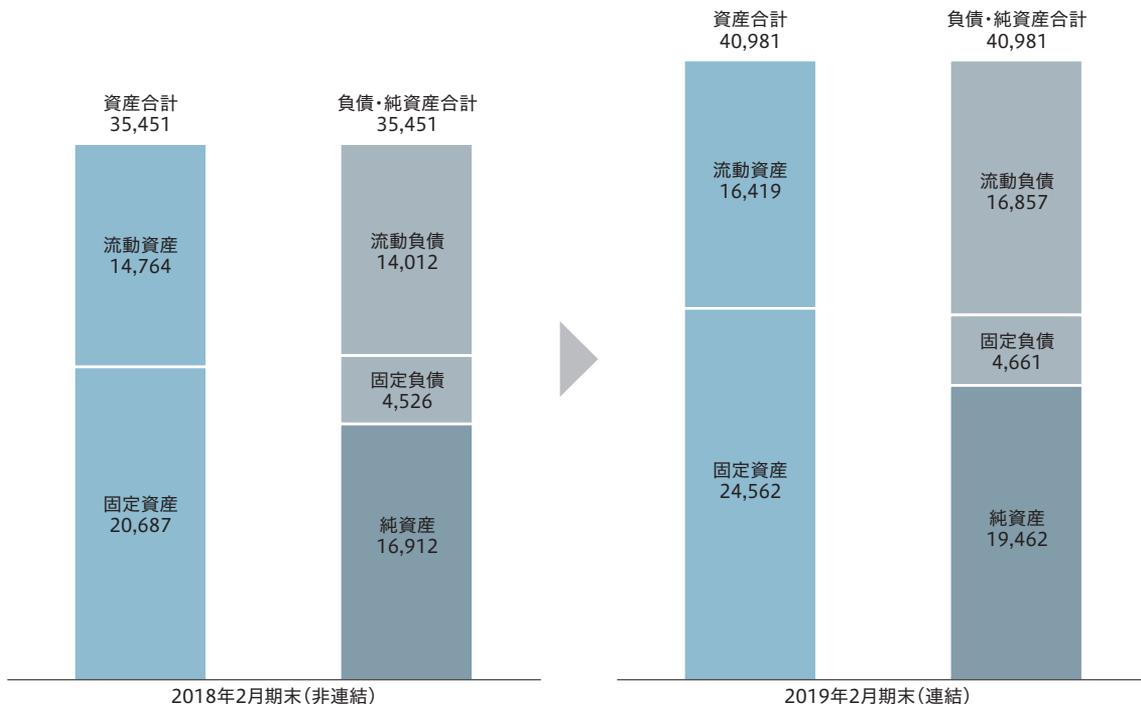


## ⑧ AI無人レジ

薬王堂仙台泉館店(宮城県・仙台市)にて、化粧品日用品卸大手の株式会社PALTACと協力して、AI無人レジの実証実験を実施する準備に取り掛かりました。米国のStandard Cognition, Corpの画像認識技術を用いて売り場の天井に取り付けたカメラの映像をリアルタイムで解析、お客様が棚からどの商品を取り出したかを認識して、レジで精算することなしに買い物を実現するシステムです。実験が軌道に乗り、実稼働となれば、さらなる作業の効率化及び人手不足の解消が期待されます。



● 財政状態の概要 (百万円)



● 財政状態のポイント

**流動資産**

流動資産は164億1千9百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金7億5千6百万円、商品134億8千3百万円などです。

**固定資産**

固定資産は245億6千2百万円となりました。主な内訳は、建物及び構築物169億6千万円、投資その他の資産42億5千2百万円などです。

**純資産**

純資産合計は194億6千2百万円となりました。主な内訳は、資本金10億8千万円、資本剰余金13億3千1百万円、利益剰余金170億5千1百万円などです。

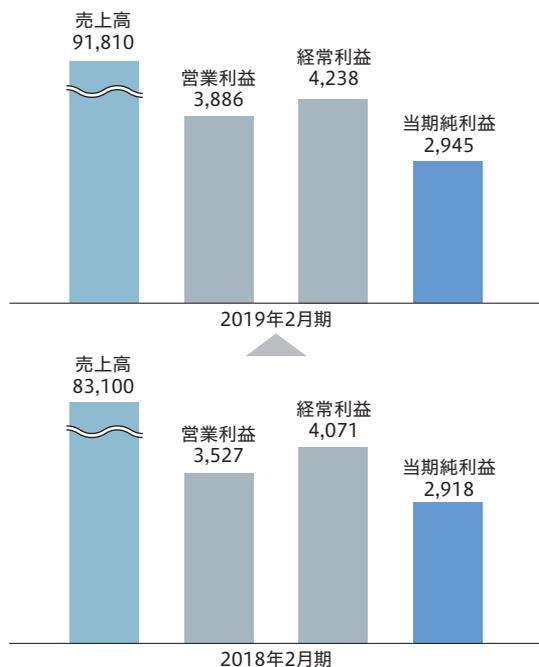
**流動負債**

流動負債は168億5千7百万円となりました。主な内訳は、買掛金97億5千4百万円、1年内返済予定の長期借入金21億4千5百万円などです。

**固定負債**

固定負債は46億6千1百万円となりました。主な内訳は、長期借入金33億6千万円、資産除去債務11億6百万円などです。

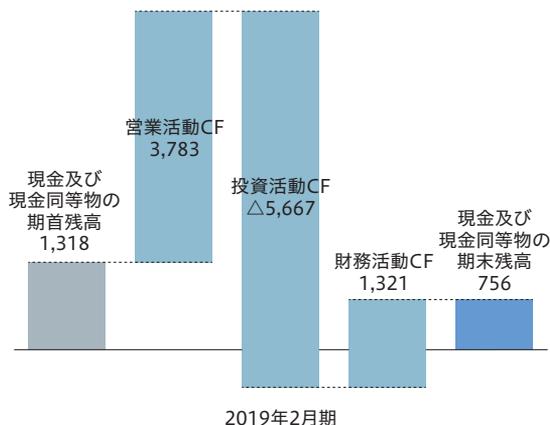
## ● 損益の概要 (百万円)



## ● 損益のポイント

販売価格や品揃えの強化を図り、来店客数及び買上点数の増加に取り組むとともに、小商圏ドミナント出店を推進し、合計27店舗を新規出店しました。以上の結果、売上高は918億1千万円、営業利益は38億8千6百万円、経常利益は42億3千8百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は29億4千5百万円となりました。

## ● 連結キャッシュ・フローの概要 (百万円)



## ● キャッシュ・フローのポイント

### 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は37億8千3百万円となりました。これは、税金等調整前当期純利益が42億3千8百万円、減価償却費が19億5千8百万円あったものの、たな卸資産の増加額が20億3千7百万円あったことなどによるものです。

### 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は56億6千7百万円となりました。これは、主に新規出店に伴う有形固定資産の取得による支出が47億8千8百万円あったことなどによるものです。

### 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は13億2千1百万円となりました。これは、長期借入れによる収入が25億円、短期借入金の純増額が16億円あった一方で、長期借入金の返済による支出が23億7千8百万円あったことや配当金の支払額が3億9千4百万円あったことなどによるものです。

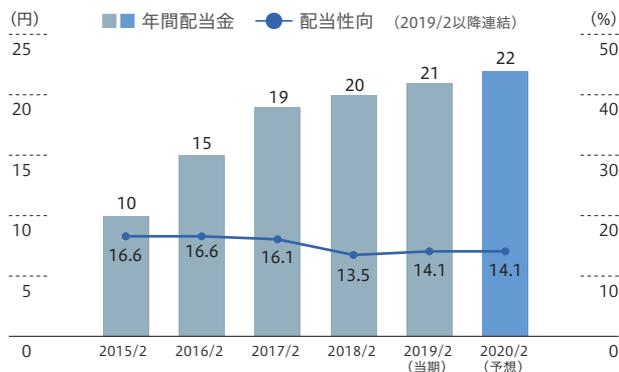
## 配当実績と予想

当期の配当金は、前期から1円の増配となる1株当たり21円とさせていただきます。また、今期(2020年2月期)の配当金につきましては、1株当たり年間22円を予定しております。

※2016年12月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。

※2014年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

※2016年2月期以前のデータは、遡及修正した数値を記載しております。



## 株主優待制度

対象の株主様に対して、保有する株式数に応じて以下のとおり、薬王堂で利用できる当社プリペイドカード「WA!CA」の電子マネーもしくは東北地方の特産品(お米)のいずれかを贈呈いたします。

### 薬王堂で利用できるプリペイドカード「WA!CA」

保有株式数	優待内容
100株以上 1,000株未満	2,000円分
1,000株以上 3,000株未満	3,000円分
3,000株以上	5,000円分



初めて「WA!CA」をお持ちになる株主様  
 予め相当分の電子マネー額をチャージした「WA!CA」を送付

既に「WA!CA」をお持ちいただいている株主様  
 ご指定の「WA!CA」に相当分の電子マネー額をチャージ

### 東北地方の特産品(お米)

保有株式数	優待内容
100株以上 1,000株未満	3kg
1,000株以上 3,000株未満	5kg
3,000株以上	10kg

下記の銘柄よりいずれか1つをお選びいただけます。



岩手県産「ひとめぼれ」 宮城県産「つがねぼれ」 青森県産「つがるロマン」 秋田県産「あきたこまち」 山形県産「つや姫」 福島県産「こしひかり」

※お米のパッケージは写真と異なる場合がございます。

※東北地方の特産品の内容については、次回以降変更する場合がございます。

**株主優待の対象** 2019年2月末日現在の株主名簿に記載された1単元(100株)以上保有されている株主様を対象に実施  
**贈呈時期及び方法** チャージ済み「WA!CA」は7月下旬、お米は10月中旬～下旬の発送を予定  
 お手持ちの「WA!CA」へのチャージは7月18日(木)を予定

● 会社概要 (2019年2月28日現在)

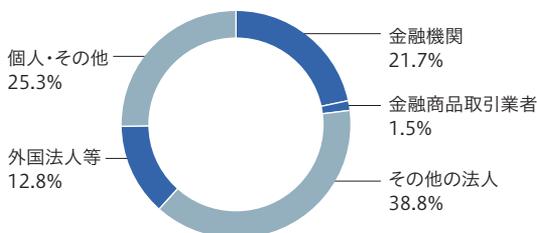
社名	株式会社 薬王堂
所在地	岩手県紫波郡矢巾町大字広宮沢第3地割426番地
代表者	代表取締役 社長執行役員 西郷辰弘
創業	1978年4月
設立	1991年6月
資本金	1,080百万円
売上高	91,810百万円
店舗数	265店舗
従業員	社員703名、臨時社員1,853名(8時間換算)
事業内容	ドラッグストアチェーンの経営ならびに調剤薬局経営

● 役員 (2019年5月29日現在)

代表取締役 社長執行役員	西郷 辰弘
代表取締役 副社長執行役員 営業本部長	西郷 喜代子
取締役 常務執行役員 管理本部長	小笠原 康浩
取締役 執行役員 管理本部 人事部長	吉田 正信
社外取締役	東根 千万億
社外取締役	久慈 竜也
常勤監査役	坂本 篤
社外監査役	下河原 勝
社外取締役	鎌田 英樹

● 株式情報 (2019年2月28日現在)

発行可能株式総数	61,200,000株
発行済株式の総数	19,740,219株(自己株式数981株を除く)
株主数	7,071名



● 大株主 (2019年2月28日現在)

株主名	持株数(株)	所有比率(%)
株式会社TKコーポレーション	7,584,000	38.42%
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	2,316,800	11.74%
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	901,500	4.57%
薬王堂従業員持株会	698,200	3.54%
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS (常任代理人 香港上海銀行東京支店)	530,000	2.68%
西郷 辰弘	498,000	2.52%
西郷 喜代子	498,000	2.52%
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL (常任代理人 ゴールドマン・サックス証券株式会社)	277,200	1.40%
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT (常任代理人 香港上海銀行東京支店)	247,052	1.25%
伊藤 昭	231,000	1.17%

● 株主メモ

事業年度	毎年3月1日から毎年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月
利益配当金	毎年2月末日
受領株主確定日	その他必要がある場合は予め公告し基準日を定めます。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 (郵送先)〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話:0120-232-711(通話料無料)
公告の方法	電子公告の方法により行います。 但し、やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載します。

【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ 信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ 信託銀行本支店でお支払いいたします。



株式会社薬王堂

<https://www.yakuodo.co.jp>

〒028-3621 岩手県紫波郡矢巾町大字広宮沢第3地割426番地

電話：019-697-2615

